

2023年 スペシャルオリンピックス九州・沖縄ブロック大会

バドミントン Badminton

1 競技種目

(1) 個人技能競技

- ① ハンドフィーディング
- ② ラケットフィーディング
- ③ U p s -アップスコンテスト
- ④ フォアハンドストローク
- ⑤ バックハンドストローク
- ⑥ サービス

(2) シングルス

(3) ユニファイドスポーツ[®]ダブルス

2 期 日 バドミントン競技 2023年10月7日(土)・8(日)

3 会 場 佐賀勤労者体育センター
佐賀市兵庫北3丁目8番42号 ☎ : 0952-31-6146

4 競技規則

本大会は、公式スペシャルオリンピックス夏季スポーツルール改訂版(最新版)に則って行う。

なお、本ルールに矛盾しない限り、(公財)日本バドミントン協会競技規則(最新版)を採用する。

ただし、本大会に関するローカルルールを定めた場合は、それを優先する。

5 競技方法

(1) 用具

シャトルは、(公財)日本バドミントン協会検定合格水鳥球又は同等のものを使用する。

(2) 個人技能競技

① ハンドフィーディング

- ・フィーダー(シャトルを出す人)とアスリートは、ネットを挟まずに向き合って立つ。
- ・フィーダーは、手にシャトルを持ち、そのシャトルをダーツのようにアスリートへ

向けて投げる。

- ・フィーダーが投げる場所はアスリートに向かって「右下→右上→真上→左上→左下」の順とする。

- ・アスリートは飛んできたシャトルをラケットで打ち、一回打つごとに1ポイントとする。

- ・使用シャトル数：5個
- ・得点：成功＝1ポイント

② ラケットフィーディング

- ・フィーダー（シャトルを出す人）とアスリートは、ネットを挟まずに向き合って立ち、その距離は3mとする。

- ・フィーダーは、アスリートへ向けてアンダーハンドストロークを使い、高くシャトルを打ち上げる。

- ・フィーダーが打つ場所は、アスリートの利き手側の上とする。

- ・アスリートは飛んできたシャトルをラケットで打ち、シャトルを1回打つごとに1ポイントとする。

- ・使用シャトル数：5個
- ・得点：成功＝1ポイント

③ Upsーアップスコンテスト

- ・アスリートは、シャトルをラケットで繰り返し空中に向けて打つ。

- ・30秒の間で、シャトルを1回打ち上げるごとに1ポイントとする。

- ・シャトルが地面に落ちた場合は、競技役員から与えられた別のシャトルで競技を続ける。

- ・制限時間：30秒
- ・得点：1回＝1ポイント

④ フォアハンドストローク

- ・アスリートはネットから3m離れたところに立つ。(コートの中央) フィーダー(シャトルを出す人)はネットの反対側に立つ。

- ・フィーダーは、アンダーハンドストロークで、アスリートのフォアハンド側へシャトルを打つ。打つ場所は2個を下に、3個を上を打つ。

- ・アスリートは5回の試技のうち、フォアハンドストロークで反対側(フィーダー側)のシングルスコートにうまく打ち返せた回数によりポイントが与えられる。1回成功するごとに1ポイントとする。

- ・使用シャトル数：5個
- ・得点：成功＝1ポイント

⑤ バックハンドストローク

- ・フィーダーが、アスリートのバックハンド側へシャトルを打つこと以外は、アスリ

ートへのシャトルの出し方及び得点基準は、フォアハンドストロークの要領を適用する。

- 使用シャトル数：5個
- 得点：成功＝1ポイント

⑥ サービス

• アスリートは、どちらか一方のサービスコートからアンダーハンドサービスで5回のサービスの試技を行う。

• アンダーハンドサービスを打つことができなければ、オーバーハンドサービスを行ってもよい。

• サービスが正しいサービスボックス（シングルス）内に入るごとに、1ポイントとする。

• サービスがサービスボックスから外れた場合は、0ポイントとする。

• 使用シャトル数：5個

• 得点：成功＝1ポイント

⑦ スコア

最終得点は、以上の6種目を2回計測し、合計得点の平均点とする。

(3) シングルス

(予選) 試合形式で8分間のゲームを行い、その結果及び内容を決勝のディビジョニングの参考にする。

(決勝)

1 1点の3ゲームマッチとし、1ゲームごとにエンドを交代する。

1 1点先取とし、セティング（延長ゲーム）は行わない。

2 ゲーム先取したほうが勝者となる。

(4) ユニファイドスポーツ[®]ダブルス

(予選) 試合形式で8分間のゲームを行い、その結果及び内容を決勝のディビジョニングの参考にする。

(決勝)

1 1点の3ゲームマッチとし、1ゲームごとにエンドを交代する。

1 1点先取とし、セティング（延長ゲーム）は行わない。

2 ゲーム先取したほうが勝者となる。

6 試合方法 シングルス・ユニファイドスポーツ[®]ダブルスの試合方法は、ブロック別のリーグ戦とする。

7 服装 上下ともに（公財）日本バドミントン協会の検定に合格したウェアを着用し、地区名と氏名の入ったゼッケンを背中につけること

8 抗議 抗議手続きは、最初のリザルト掲示後 15 分以内にヘッドコーチがスポーツルール委員会に対して所定の書面を提出することとする。

9 その他 競技中はアスリート、コーチ、競技役員、大会役員、許可を得た報道関係者以外の者は、応援者観戦エリア内で観戦・応援すること。

10 競技スケジュール

○1日目（10月7日）

15:00 開場・試合コート等準備

15:15 参加者受付

15:30 開始式 競技上の注意・準備体操

15:45 競技開始 予選（個人技能競技、シングルス、ユニファイドダブルス）

17:00 競技終了 試合コート片付け

17:20 会場移動（交流会会場の龍登園にバスで移動）

○2日目（10月8日）

8:00 開場・試合コート等準備

8:30 参加者受付・コーチ会議

9:00 競技開始 予選（個人技能競技、シングルス、ユニファイドダブルス）

11:30 予選競技終了 弁当配布 昼食 ディビジョニング

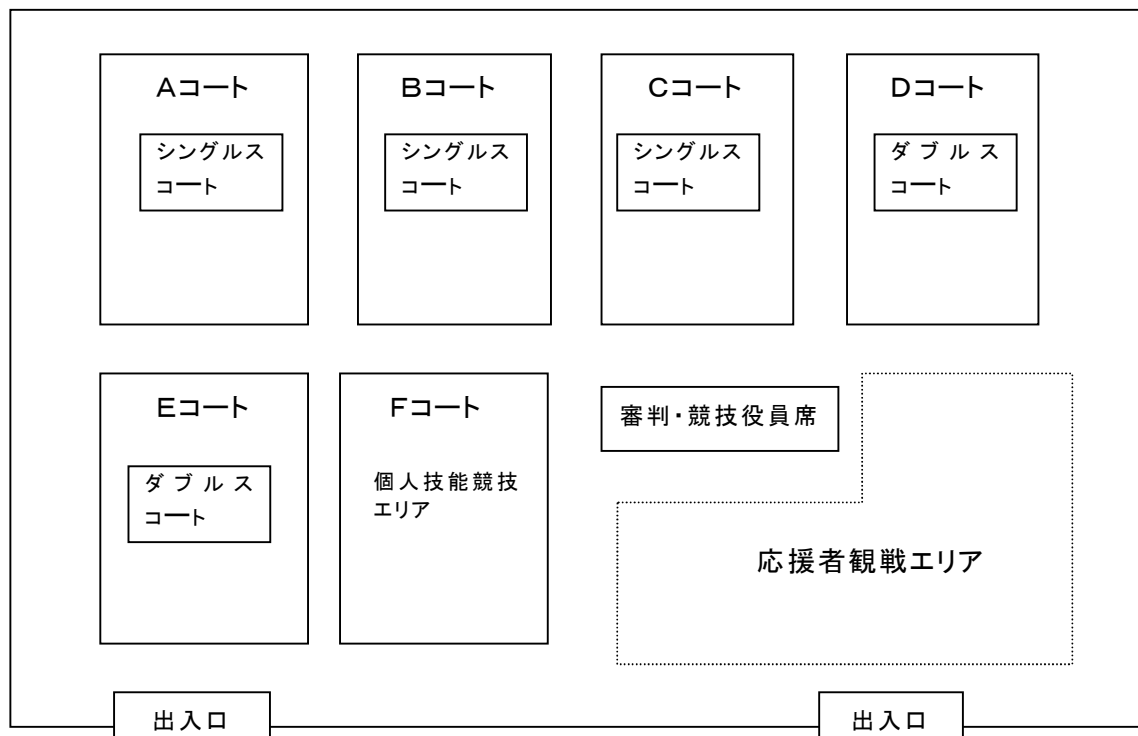
12:45 競技開始 決勝（個人技能競技、シングルス、ユニファイドダブルス）

14:45 競技終了 試合コート片付け

15:00 表彰式

15:20 閉会式会場（メートプラザ）に移動

11 会場レイアウト



1 2 最大参加人数：アスリート

□バドミントン：個人技能競技20人 シングルス16人 ユニファイドダブルス
8組 合計52人程度

1 3 問い合わせ・申込先

スペシャルオリンピックス日本・佐賀事務局

〒840-0831 佐賀市松原1丁目2番6号 藤川病院1F

スペシャルオリンピックス日本・佐賀

電話(FAX)：0952-28-6241 E-mail saga@son.or.jp

2023年 スペシャルオリンピックス九州・沖縄ブロック大会

ボウリング Bowling

1 競技種目 シングルス

2 期 日 ボウリング競技 2023年10月8日(日)

3 会 場 ボウルアーガス(佐賀市)
佐賀市八戸溝3丁目12-20 ☎:0952-34-4003

4 競技規則

本大会は、公式スペシャルオリンピックス夏季スポーツルール改訂版(最新版)に則って行う。

なお、本ルールに矛盾しない限り、(公財)全日本ボウリング協会競技規則(最新版)を採用する。

ただし、本大会に関するローカルルールを定めた場合は、それを優先する。

5 エントリー

(1) シングルス1種目のみとする。

(2) エントリー時に、直近15ゲームのスコアを提出すること。

6 競技方法

(1) 競技方法はデュアルレーン(アメリカン)方式2ゲームトータルにて、予選・決勝を行うものとする。

(2) 選手は1レーン4名までとする。

(3) 決勝は、予選の記録を基にディビジョニングを行い、スクラッチスコア(ハンデなしのスコア)で順位を決める。

(4) ノンガターは認めない。

(5) 練習ボールはボックス内左右のレーン、1フレームずつ行う。全員終了後、開始の合図で競技を始める。

(6) ファールを採用する。

(7) レーンサポーターを配置する。

7 服装

- (1) 選手は男女ともに半袖かつ襟付きの上着が好ましい。
- (2) 下半身については長ズボン、もしくは歩きやすいショーツ等を着用すること。女性は膝丈のスカートを着用しても良い。
- (3) 靴下は必ず着用すること。
- (4) 運動用の短いパンツを着用してはいけない。
- (5) 上着の背中には地区名と氏名をプリントする、あるいはゼッケンをつけること。

8 抗議 抗議手続きは、最初のリザルト掲示後 15 分以内にヘッドコーチがスポーツルール委員会に対して所定の書面を提出することとする。

9 その他

- ・ 競技中はアスリート、コーチ、競技役員、大会役員、許可を得た報道関係者以外の者は、応援者観戦エリア内で観戦・応援すること
- ・ ファミリー・観客は、アスリートに対する競技指導をしてはならない。
- ・ ボールの検定は実施しない。
- ・ ボールは1名につき2個まで使用することができる。

10 競技スケジュール

- 8：00 開場・競技会場等準備
- 8：20 参加者受付
- 9：00 開始式 競技上の注意
- 9：15 準備体操 練習
- 9：45 競技開始 予選
- 11：30 予選競技終了 弁当配布 昼食 ディビジョニング

(会場およびディビジョニング作成等の都合により)

昼食をとるグループとストライクゲーム※を楽しむグループの2つに分ける。

Aグループは、昼食→ストライクゲーム、Bグループは、ストライクゲーム→

昼食の順序で行動する。

※ストライクゲーム…各レーンのアスリートは、3回投げて1回でもストライクが出たら賞品をもらえます。(レクリエーション)

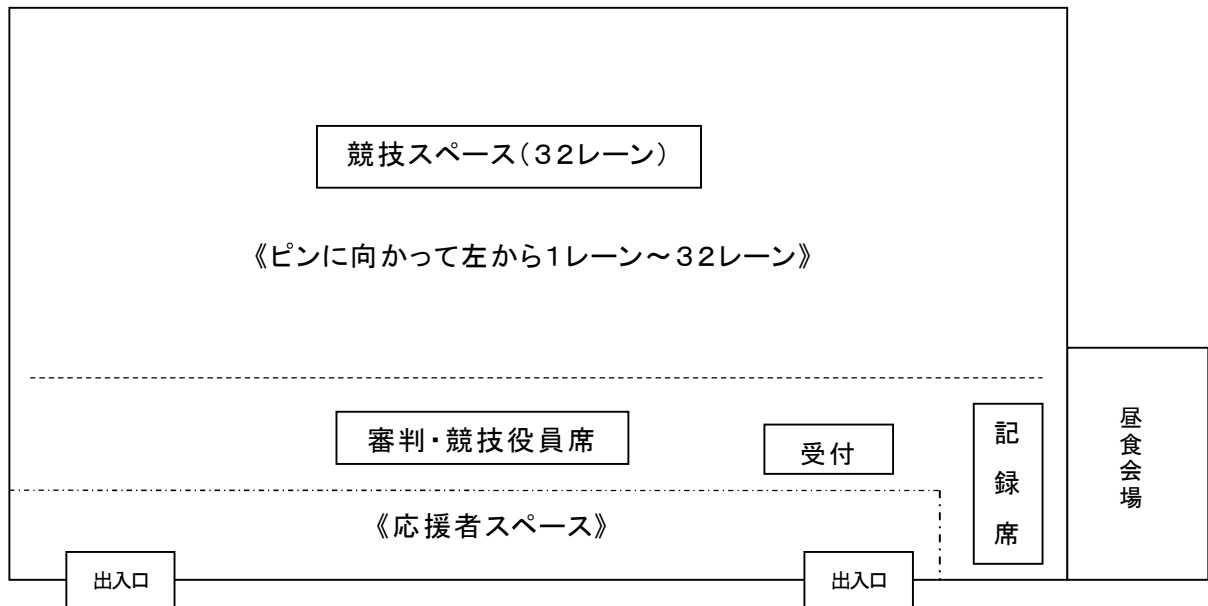
- 12：45 競技開始 決勝

- 14：20 表彰式

14:45 決勝競技終了 更衣 後片付け

15:00 閉会式会場（メートプラザ）に移動

1.1 会場レイアウト



1.2 最大参加人数：アスリート 32レーン×3名=96名

各地区12名×8地区=96名

1.3 問い合わせ・申込先

スペシャルオリンピックス日本・佐賀事務局

〒840-0831 佐賀市松原1丁目2番6号 藤川病院1F

スペシャルオリンピックス日本・佐賀

電話(FAX)：0952-28-6241 E-mail saga@son.or.jp

2023年 スペシャルオリンピックス九州・沖縄ブロック大会

競 泳 Swimming

1 競技種目

(1) 個人種目

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ① 15m水中歩行 | ② 25mビート板 | ③自由形25m |
| ④ 自由形50m | ⑤背泳ぎ25m | ⑥ 背泳ぎ50m |
| ⑦ 平泳ぎ25m | ⑧ 平泳ぎ50m | ⑨バタフライ25m |

⑤ リレー種目

- (ア) メドレーリレー 4×25m (男女混合)
(イ) フリーリレー 4×25m (男女混合)

2 期 日 競泳競技 2023年10月8日(日)

3 会 場 佐賀市健康運動センター屋内25mプール(水泳) 佐賀市高木瀬町大字長瀬2553番地 ☎: 0952-36-9309

4 競技規則

本大会は、公式スペシャルオリンピックス夏季スポーツルール改訂版(最新版)に則って行う。

なお、本ルールに矛盾しない限り、(公財)日本水泳連盟競技規則(最新版)を採用する。
ただし、本大会に関するローカルルールを定めた場合は、それを優先する。

5 エントリー

- (1) アスリート1人1種目とする。
- (2) この他にリレー1種目にエントリーできる。
- (3) 15m水中歩行、25mビート板の参加者はリレーにエントリーすることはできない。

6 競技方法

(1) スタート

- ・スタートは1回とする。
- ・スタート台・スタート台横・水中のいずれかを選択できる。
(ただし、15m水中歩行、25mビート板の参加者は水中からのスタートとする。)
- ・水中からのスタートの場合は、体の一部(手や足等)をプールの壁につけておくこと。

(2) 15m水中歩行

- ・アスリート 1 人にオブザーバーが 1 人ついて水中で見守ることを推奨する。
- ・アスリートの足の少なくとも片方が常にプールの底についていなければならない。
- ・フィニッシュはアスリートの体の一部がフィニッシュラインを越えたときにゴールとする。

(3) 25mビート板

- ・アスリート 1 人にオブザーバーが 1 人ついて水中で見守ることを推奨する。
- ・競技中、両手はビート板に置いたままの状態であること。腕で水をかくことは認められない。
- ・フィニッシュは泳者の体の一部がフィニッシュラインにタッチまたは越えたときにゴールとする。
- ・競技中、プールの底に立ってもよいが、歩いたりジャンプをしたりすると失格となる。

(4) 個人競技

- ・アスリート 1 人にオブザーバーが 1 人ついて水中で見守ることが望ましい。
- ・競技中、プールの底に立ってもよいが、歩いたりジャンプをしたりすると失格となる。
- ・

(5) リレー競技

- ・リレー種目のチームは、4人の泳者で構成する。
- ・リレーの泳者は、自分の担当距離を泳ぎ終わったら、速やかにプールから出なければならない。
- ・1つのチームについて、1人(2人)のサポートをつけるのが望ましい。

7 服装

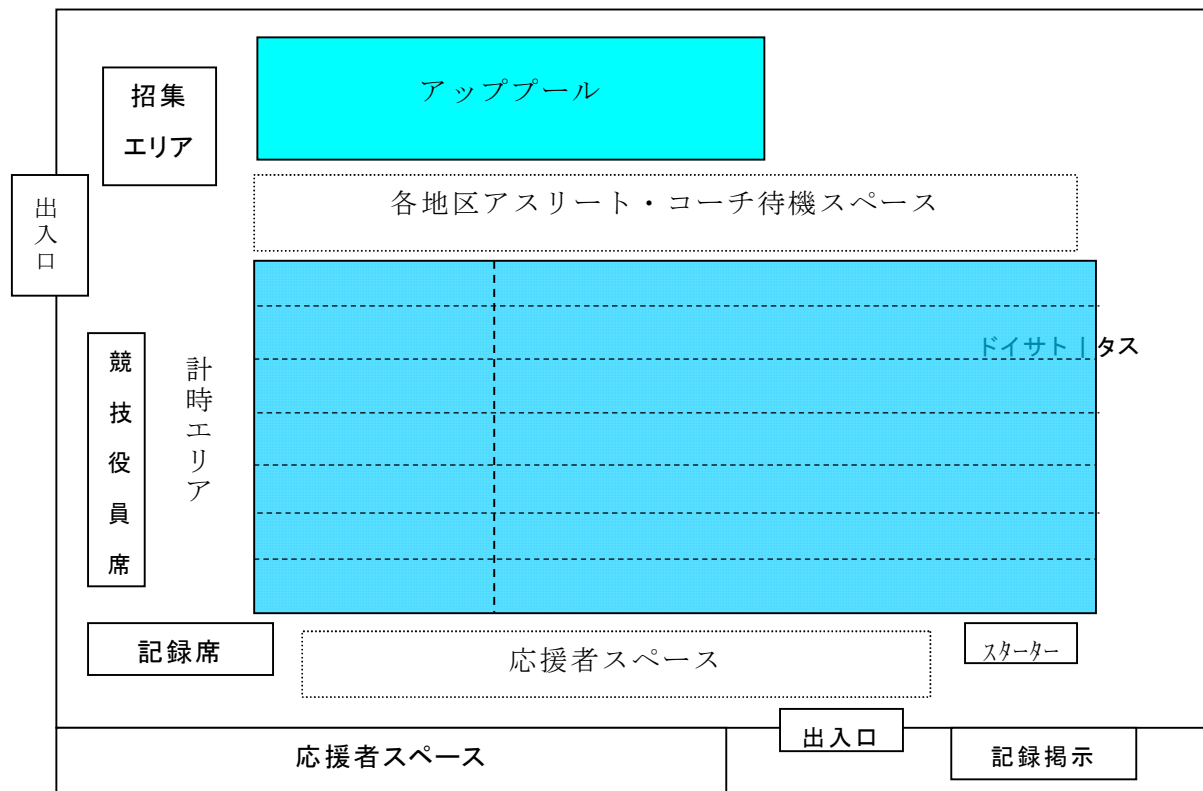
- ・競泳用水着、水泳帽子を着用すること。
- ・ゴーグルは使用しても良い。

8 競技スケジュール

- 8:00 開場・競技コース等準備
- 8:20 参加者受付 アップ
- 9:00 開始式 競技上の注意
- 9:15 準備体操 アップ

- 9：45 競技開始 予選（別紙競技順序を参照のこと）
- 11：30 予選競技終了 弁当配布 昼食 ディビジョニング
- 12：45 競技開始 決勝（別紙競技順序を参照のこと）
- 表彰式 ※表彰は種目ごとに行う。
- 14：45 決勝競技終了 更衣 後片付け
- 15：00 閉会式会場（メートプラザ）に移動

9 会場レイアウト



10 最大参加人数：アスリート

各地区12名以内（8地区×12＝96名）

11 《競技順序》

- ① 100mメドレーリレー
- ② 25m自由形
- ③ 25m平泳ぎ
- ④ 25m背泳ぎ
- ⑤ 25mバタフライ

- ⑥ 15m歩行
- ⑦ 50m自由形
- ⑧ 50m平泳ぎ
- ⑨ 50m背泳ぎ
- ⑩ 25mビート板
- ⑪ 100mフリーリレー

12 問い合わせ・申込先

スペシャルオリンピックス日本・佐賀事務局

〒840-0831 佐賀市松原1丁目2番6号 藤川病院1F

スペシャルオリンピックス日本・佐賀

電話(FAX) : 0952-28-6241 E-mail saga@son.or.jp